令和2年度 第3回岡谷市基本構想審議会

第5次岡谷市総合計画について

令和2年8月31日(月) 午後1時15分~午後2時15分(予定) 岡谷市役所 8階 全員協議会室



1. 岡谷市基本構想審議会の役割



■岡谷市総合計画の策定に関する条例

第1条 この条例は、本市の市政運営に係る<u>最上位の計画である岡谷市</u> 総合計画を策定することに関し、必要な事項を定めるものとする。

第8条 市長は、総合計画の進捗状況を管理し、その結果を<u>市民に公表</u> するものとする。

第9条 基本構想の策定、変更又は廃止等に関し、市長の諮問に応じて必要な事項を調査審議するため、**岡谷市基本構想審議会**を設置する。

- * 基本構想・・・本市の長期的なまちづくりの理念と、その理念を実現するための 基本目標及び政策からなるもの。 * 後ほど、詳しく説明します。
- * 諮問・・・ (法令上定められた事項についての) 意見を尋ね求めること。



1. 岡谷市基本構想審議会の役割



■ 岡谷市総合計画の策定に関する条例施行規則

第4条 市長は、条例第8条の規定による総合計画の進捗状況の管理に当たり、**数値目標及び施策の達成度等を検証する**ため、条例第9条に規定する**岡谷市基本構想審議会に意見を求める**ことができる。

岡谷市基本構想審議会の役割

基本構想の策定、変更又は廃止等に関し、市長の諮問に応じて必要な事項を調査審議する。

岡谷市の最上位計画である「総合計画」の進捗状況を管理する ため、「数値目標」及び「施策の達成度等」を評価する。



1. 岡谷市基本構想審議会の役割



■ 岡谷市基本構想審議会のスケジュール

年度	4月	5月	6月	7月	8月	•••	3月
令和 2 年			第1回	第	2回 第	30	
3年		第:	1.0	第	20		
4 #		第:	10	第	2回 第	30	

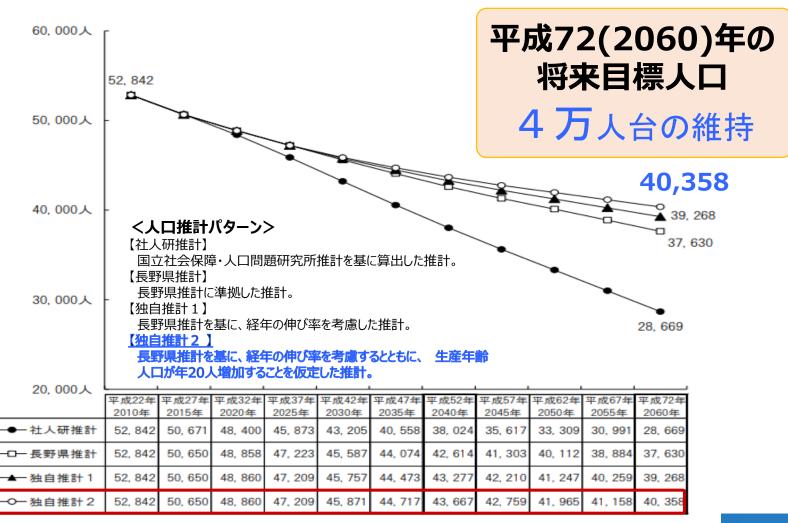


2.第5次岡谷市総合計画について



■ 岡谷市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

まち・ひと・しごと創生の実現に向けて、効果的な施策を展開する上で重要な基礎となるもの

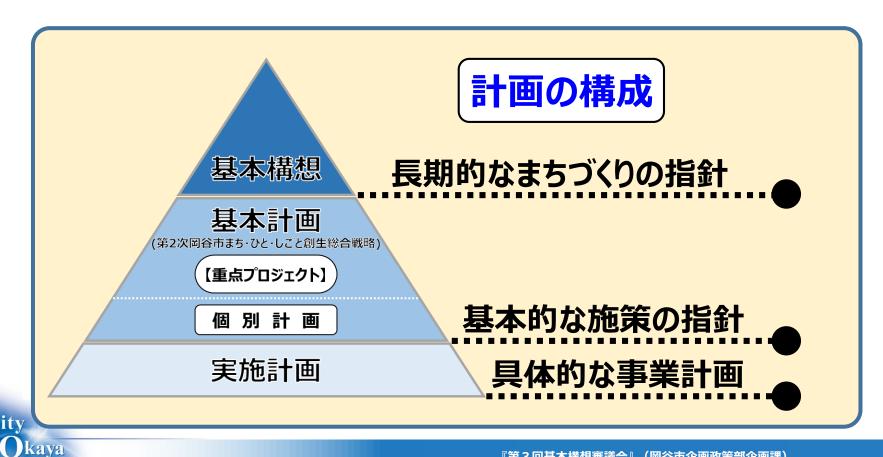


2.第5次岡谷市総合計画について



■総合計画とは

市政運営に係る最上位の計画であり、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」から構成されたもの。



2.第5次岡谷市総合計画について



■第5次岡谷市総合計画の期間

City







【将来都市像】

「人結び

夢と希望を紡ぐ

たくましいまち岡谷」







【将来都市像】

「人結び

夢と希望を紡ぐ

たくましいまち岡谷」

人結び

「人」と「もの」、「人」と「こと」、「人」と「情報」 あらゆるものの結びつきの深化







【将来都市像】

「人結び

夢と希望を紡ぐ

たくましいまち岡谷」

夢と希望を紡ぐ

市民やまちが抱く夢や希望を紡ぎ、 シルクのように美しく強く、 輝きを放つ人々とまち







【将来都市像】

「人結び

夢と希望を紡ぐ

たくましいまち岡谷」

たくましいまち岡谷

まちの「やさしさ」、「活力」、 安定した「財政基盤」などに 支えられた「揺るぎない力強さ」

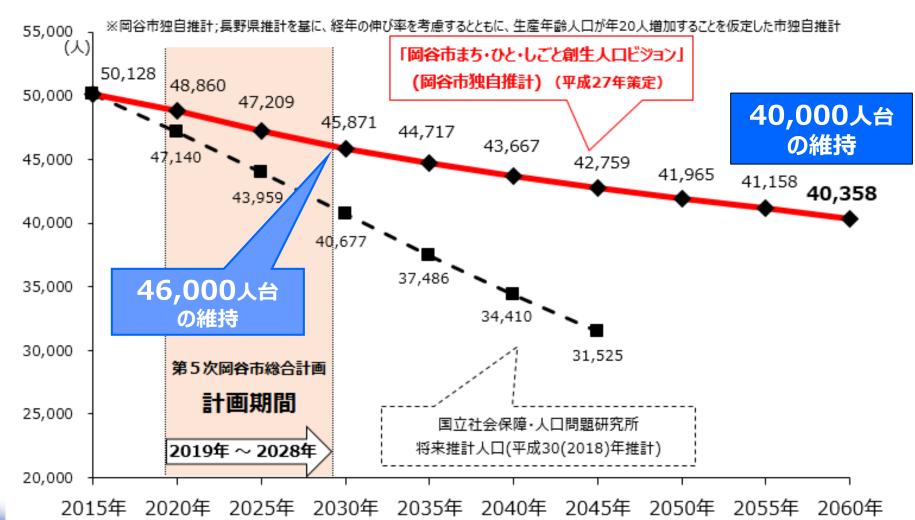




■ 岡谷市の将来展望人口

Cuy

kaya





【将来都市像】

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」

基本目標 ともに支えあい、健やか に暮らせるまち 基本目標 未来の担い手を育み、 生涯を通じて学ぶまち

基本目標 人が集い、にぎわいと 活力あふれるまち

第5次岡谷市総合計画

基本目標 安全・安心で、自然環境 と共生するまち

基本目標 快適な生活を支え、 住み続けたいまち 基本目標 みんなでつくる、確かな 未来を拓くまち

6つの基本目標



2.第5次岡谷市総合計画(基本計画)



施策の大綱

kaya

人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷

基本目標				えあい、 らせる					・手を育 て学ぶ		にき		人が复 と活力		れるま	き	自然	-	・安心	いで、 生する	まち		:生活を 続けたし				んなで な未来			
政 策	1 子ども・子育て支援の推進		2 福祉の推進		1 1 1 1 1 1 1	3 呆建・医療の推進	4 学校教育の推進	5生涯学習の推進	6 ラオーツ・文 仏の振興			7産業の振興		を 地域 資源 の 活 月	也或資原の舌	9働く環境の充実	文 分 か 打	定 全 付 令	野 佐 金 か お	.1 環 竟 呆 全 の 隹 進	12 居住環境の充実	13 計画的土地利用の推進	1. 者 計 基 数 の 整 値	形 方 基 登)	地 地 - - - - - - - - - - - - - - - - - -			1 市 西 選 営 の 推 進	で で を か き	
施策	子ども・子育	地域福祉の推進	- 2 - 高齢者福祉の推進	社会保障の円滑な運営	3-1 健康づくりの推進	3-2 地域医療体制の推進	4-1 学校教育の推進	5-1 生涯学習の推進	6-1 スポーツの振興	6-2 文化・芸術の振興	7-1 工業の振興	7-7 商業・サービス業の振興	7-3 農林漁業の振興	8-1 ブランドの振興	8-2 観光の振興	9-1 働く環境の充実	10-1 危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化	10-2 生活安全対策の推進	11-1 自然環境の保全	11-2 生活環境対策の推進	12-1 居住環境の充実	13-1 計画的土地利用の推進	14-1 幹線道路と交通網の整備	14-2 上下水道の維持・整備	15-1 市民総参加の推進	15-2 地域活動の振興	16-1 持続可能な行財政運営	16-2 公有財産の適量・適正化	16-3 ICT(情報通信技術)利活用の推進	16 広域行政の推進

2.第5次岡谷市総合計画(基本計画)



■前期基本計画 (令和元年~令和 5 年) の「重点プロジェクト」



「たくましい産業の創造」

しごとをつくり、安定した雇用を創出する



「岡谷ブランドの発信」

魅力を発信し、新しい人の流れをつくる



「輝く子どもの育成」

結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる

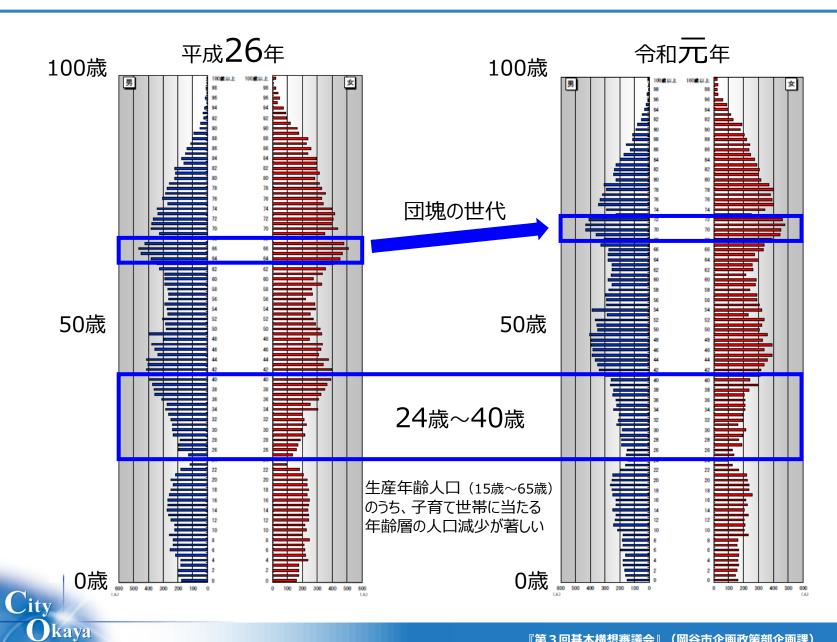


「安全・安心の伸展」

活力ある安全・安心なまちをつくる









24歳~40歳の年齢層の

人口減少が意味するもの



地域の労働者 担い手不足

結婚適齢者 の減少 納税者 の減少

地域コミュニティの縮小

出産数の減少





岡谷市の課題

結婚適齢者 の減少

出産数の減少

基本目標 ともに支えあい、健やかに 暮らせるまち

少子化や超高齢社会に対応したまちづくりに 取り組むため、「子ども・子育て支援」や「福祉」、 「保健・医療」に関する分野の目標。





基本目標 ともに支えあい、健やかに 暮らせるまち

■政策1 子ども・子育て支援の推進

政策…方針や方向性を掲げたもの

岡谷市では、子ども・子育て支援を推進して いくという方針を掲げている。





■政策 1 子ども・子育て支援の推進

政策…岡谷市の方針や方向性を掲げたもの

岡谷市では、子ども・子育て支援を推進していくという方針を掲げている。

■施策1 子ども・子育て支援の推進

施策・・・「政策」を実現するための手立て(方法)

子ども・子育て支援を推進する政策を実現するため、「結婚に対する支援」、「母子保健の充実」、「子どもの育成支援」に取り組む。





施策

実施計

曲

結婚に対する支援

具体的な事業

- ●恋つむぐ岡谷出会いの場 創出事業
- 「おかやでスタート!」結婚 新生活支援事業

■施策1 子ども・子育て支援の推進

母子保健の充実

具体的な事業

- ●産後ケア事業
- ●産婦健康診査事業
- ●妊娠歯科健康診査事業
- ●不妊·不育治療助成事業

子どもの育成支援

具体的な事業

- ●多子世帯副食費支援事業
- ●新西堀保育園·発達支援 施設整備事業
- ●私立幼稚園エアコン設置 補助事業

取組みの効果を数値で評価。

KPI (Key Performance Indicators)

日本語で重要業績評価指標(または成果指標)。目標の達成度合いを評価する数値指標。





施策1-1 子ども・子育て支援の推進

成果指標(KPI)

指標	現状 (直近実績)	計画終了時 目標値 (令和5年度)
①今後もこの地域で子育てして いきたいと思う保護者の割合(*)	平成29年度 96.3%	100%
②待機児童数0人を維持	平成30年度 0人	0人を維持

*①3~4か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診時に行うアンケート調査の項目 「今後もこの地域で子育てしていきたいと思う」と回答した保護者の割合





施策1-1 子ども・子育て支援の推進

結婚に対する支援

具体的な事業

- ●恋つむぐ岡谷出会いの場 創出事業
- 「おかやでスタート!」結婚 新生活支援事業

母子保健の充実

具体的な事業

- ●産後ケア事業
- ●産婦健康診査事業
- ●妊娠歯科健康診査事業
- ●不妊・不育治療助成事業

子どもの育成支援

具体的な事業

- ●多子世帯副食費支援事業
- ●新西堀保育園·発達支援 施設整備事業
- ●私立幼稚園エアコン設置 補助事業

KPI (成果指標)



指標	現状 (直近実績)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計画終了時 目標値 (令和5年度)
①今後もこの地域 で子育てしていきたい と思う保護者の割合	平成29年度 96.3%	94.9%				100%
②待機児童数 0 人を 維持	平成30年度 0 人	0人				O 人を 維持





第5次岡谷市総合計画 施策の大綱

kaya

人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷





「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」

施策1-1 子ども・子育て支援の推進

- ○「おかやでスタート!」結婚新生活支援事業 (1,800千円) 結婚に対する経済的な不安を解消するため、結婚に伴う 「住居費」及び「引っ越し費用」を支援。
 - ○対象 夫婦共に34歳以下かつ 拡充 世帯所得340万円未満 の新婚世帯



夫婦共に39歳以下かつ 世帯所得420万円未満 の新婚世帯

○"未来のげんきつず"応援事業 (2,204千円)

出産祝いのほか、各種子育て関連講座の参加者 に『オカヤペイ』5000ポイントを贈呈。

(1ポイント=1円として、市内店舗で利用可)



【おかやでスタート結婚新生活支援事業】



【市内の商業店舗等で使える「オカヤペイ」】



「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」

施策1-1 子ども・子育て支援の推進

○子育て支援館「こどものくに」遊具更新事業

(1,000千円)

「こどものくに」の遊具をリニューアルし、子ども達が 安全・安心で楽しく遊べる環境を整備。

- ○多子世帯副食費支援事業 (15,319千円)
 「副食費」(給食のおかずやおやつ代)について、第2子以上の児童をもつ世帯に対して、市独自の減免を実施。
- ○新西堀保育園·発達支援施設整備事業 (388,887千円)

令和2年12月の開園に向け、発達支援施設 併設の新西堀保育園を整備。



【新しく整備された遊具】



【建設中の新西堀保育園】





「人が集い、にぎわいと活力あふれるまち」

施策7-1 工業の振興

○モノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト

産学官民連携による小型ロケット製作を通じた技術力の向上と提案型技術者の育成のほか、若年人材の確保を目的にものづくりへの関心を高める取組を実施。



諏訪湖で打ち上げたSRP005-01A (小型ロケット) の打上げの様子。(令和元年度)



小中学生を対象としたモデルロケット教室を開催。 (令和元年度)





「人が集い、にぎわいと活力あふれるまち」

施策7-2 商業・サービス業の振興

○**岡谷市商業等振興補助金** (9,299千円)

商業施設の新築・移転や既存店舗の改修等にかかる経費の一部を補助。令和2年度は新規出店に対する支援を拡充して実施。

【拡充内容】

補助額

5 0 万円

(100万円を除いた額×1/2)

拡充

50万円

(50万円を除いた額×1/2)

+

家賃補助

補助額

年間 25万円

○**空き店舗情報発信強化事業** (マンパワー事業)

空き店舗の利用促進につなげるため、創業希望者に対し、有益な空き店舗情報等の発信を行う。



【左記の補助金制度を活用して開業した「.emboss」】



【空き店舗情報をHP等で発信】





「人が集い、にぎわいと活力あふれるまち」

施策8-1 ブランドの振興

○インスタグラム・フォトコンテスト (295千円)

岡谷市の知名度向上とその後のシティプロモーションにつなげるため、若者から見た新鮮かつ斬新な岡谷市の魅力を再発見するインスタグラムフォトコンテストを開催。



岡谷市で移住体験等を行う場合の交通費、宿泊費、 体験住宅の家賃にかかる費用の一部を支援。

○就業·創業移住支援事業 (4,000千円)

東京圏、愛知県、大阪府から岡谷市に転入し、 起業又は特定の企業に就業し、一定の条件を 満たした方に移住支援金(最大100万円) を助成。



【SNSの有名スポット! 高ボッチから見た諏訪湖と富士山】



【移住希望者用の体験住宅】



「人が集い、にぎわいと活力あふれるまち」

施策9-1 働く環境の充実

- ○採用活動応援補助事業 (1,200千円)民間の大手就職求人サイトを活用し、採用活動を行う企業に対し、その費用の一部を助成。
 - ●交付決定 1件(7月末現在)



【採用活動応援補助事業】

- ○若者おかや暮らし応援事業 (2,700千円) 市内に住む18歳以上30歳未満の学生又は 勤労単身者に対して、民間賃貸住宅の賃料 の一部を支援。
 - ●交付決定 3件(7月末現在)



【若者おかや暮らし応援事業】



City



- ○昭和55年をピークに、それ以降一貫して人口が減少
- ○40年間 (1980年から2020年) で13,927人が減少。





- ○年間 約500人(総人口の1%)が減少。
- ○近年は転出超過よりも、自然減少の拡大の方が顕著。

人口動態の推移

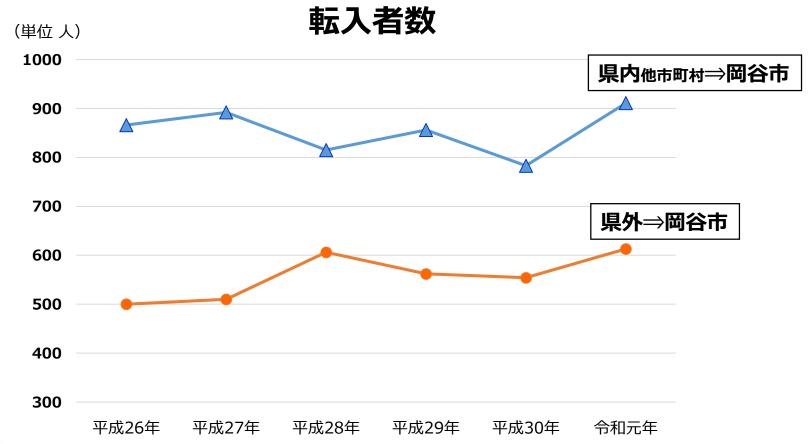
(各年1~12月) 単位:人

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
【自然動態】	▲239	▲249	▲231	▲328	▲292	▲340
(出生)	349	343	356	319	320	326
(死亡)	588	592	587	647	612	666
【社会動態】	▲ 334	▲254	▲120	▲107	▲ 244	▲ 96
(転入)	1,366	1,402	1,421	1,418	1,337	1,524
(転出)	1,700	1,656	1,541	1,525	1,581	1,620
増加人口 *	▲ 593	▲ 503	▲ 364	▲ 451	▲ 549	▲ 442

*増加人口は、「自然動態」+「社会動態」+「その他の増減(職権消除等)」の総数



- ○県内他市町村からの転入は800~900人で推移。
- ○県外からの転入は緩やかに上昇している。

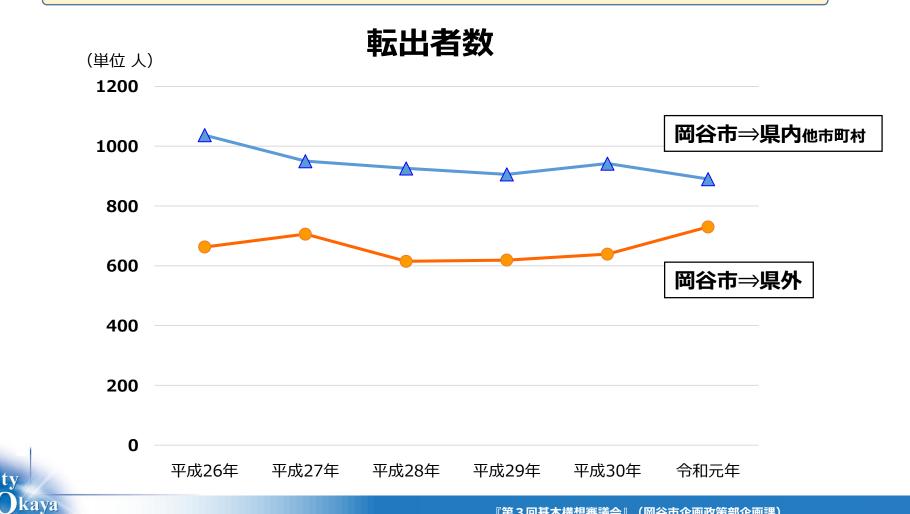




City



- ○県外他市町村への転出は緩やかに減少している。
- ○県外への転出は近年、増加傾向にある。





○諏訪地域の他市町村への人口流出は大きく減少。

○過去10年間 県内他市町村との人口移動の状況

【諏訪地域】 (単位人)

年度	諏訪市	茅野市	下諏訪町	富士見町	原村	合計
平成 22 年~ 26 年(転入-転出 5ヵ年合計)	-184	-153	-142	-3	-4	-489
平成 27 年~令和 元 年(転入-転出 5ヵ年合計)	-35	-39	+27	+2	-23	-68

長野県 毎月人口移動調査





- ○近接市町村へは、転出超過の傾向が続いている。
- ○その他市町村では、飯田市からの人口流入が大きい。

○過去10年間 県内他市町村の人口移動の状況

【近接市町村】 (単位人)

年度	松本市	塩尻市	伊那市	辰野町	箕輪町	合計
平成 22 年~ 26 年 (転入-転出 5ヵ年合計)	-202	-137	-44	-37	-49	-469
平成 27 年~令和元年(転入-転出 5ヵ年合計)	-115	-51	-9	-54	-67	-296

【その他市町村】

年度	長野市	上田市	安曇野市	飯田市	合計
平成 22 年~ 26 年 (転入-転出 5ヵ年合計)	-22	<u>-</u> 8-	+1	+41	+12
平成 27 年~令和 元 年 (転入-転出 5ヵ年合計)	-40	-14	-4	+123	+65

長野県 毎月人口移動調査



- ○直近の5年で、国外からの人口流入が加速している。
- ○東京都への人口流出は継続し、増加傾向にある。

○過去10年間の県外・国外の人口移動の状況

(単位人)

年度	国外	東京都	神奈川県	埼玉県	愛知県	合計
平成 22 年~ 26 年 (転入-転出 5ヵ年合計)	-72	-179	-77	-49	-36	-413
平成 27 年~令和 元 年 (転入-転出 5ヵ年合計)	+157	-268	-107	-34	-39	-291

長野県 毎月人口移動調査

